

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成25年9月26日(2013.9.26)

【公表番号】特表2013-505579(P2013-505579A)

【公表日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-008

【出願番号】特願2012-529770(P2012-529770)

【国際特許分類】

H 0 1 L 31/052 (2006.01)

H 0 1 L 31/042 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 31/04 G

H 0 1 L 31/04 R

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月9日(2013.8.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光起電集光器アセンブリ（10）であって：

内部容積（50）と前記内部容積（50）への開口部（34）を画定する筐体（12）と；

前記内部容積（50）に位置づけされた光電池（54）と；

光学活性された本体（56）と前記本体（56）から外向きに延びるフランジ（58）を含む光学要素（14）であって、前記フランジ（58）が前記筐体（12）と係合し前記開口部（34）を密封する光学要素（14）を含む、光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 2】

前記筐体（12）と前記フランジ（58）の間に配置された密封部材（16、72）をさらに含む、請求項 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 3】

前記密封部材（16、72）が O リングを含む、請求項 1 又は 2 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 4】

前記本体（56）の少なくとも一部が前記開口部（34）を通して延在する、請求項 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 5】

前記密封が蒸気密性密封である、請求項 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 6】

前記内部容積（50）に受容され、前記光学要素（14）と前記光電池（54）の間に配置されるライト・シールド（64）をさらに含み、前記ライト・シールド（64）は前記光電池（54）に沿って位置あわせされた窓を画定する、請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 7】

前記フランジ（58）が前記筐体（12）と前記ライト・シールド（64）の間に位置

づけされる、請求項 6 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 8】

前記フランジ（58）と前記ライト・シールド（64）の間に配置される密封部材（52）をさらに含む、請求項 6 又は 7 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 9】

前記筐体（12）に結合したヒートシンク（24）をさらに含む、請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の光起電集光器アセンブリ。

【請求項 10】

前記本体（56）は屈折レンズを含む、請求項 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 11】

前記本体（56）及び前記フランジ（58）はガラスのモノリシック体として形成される、請求項 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 12】

前記光学要素（14）はさらに、前記本体（56）に結合した近位端と、前記光電池（54）に沿って位置合わせされた遠位端（62）を有するガイド（60）を含む、請求項 1 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 13】

前記ガイドが前記光学要素（14）と前記光電池（54）の間に位置づけされたライト・シールド（64）の窓を通して延在する、請求項 12 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 14】

前記筐体（12）が、少なくとも一つの締め具（48）によって第 2 部分（12B）に固定された第 1 部分（12A）を含み、前記開口部（34）が前記第 1 部分（12A）において画定される、請求項 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【請求項 15】

前記第 1 部分（12A）と前記第 2 部分（12B）の間に配置され、前記第 1 部分（12A）と前記第 2 部分（12B）の間の蒸気密性密封を形成する密封部材（52）をさらに含む、請求項 1 ないし 14 の何れか一項に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

開示の光起電集光器アセンブリの様々な態様を示し説明してきたが、本明細書を読んで当業者が修正箇所を発想することは可能である。本願は上記修正箇所を含み、請求項の範囲によってのみ限定されるものである。

また、本願は以下に記載する態様を含む。

（態様 1）

光起電集光器アセンブリ（10）であって：

内部容積（50）と前記内部容積（50）への開口部（34）を画定する筐体（12）と；

前記内部容積（50）に位置づけされた光電池（54）と；

光学活性された本体（56）と前記本体（56）から外向きに延びるフランジ（58）を含む光学要素（14）であって、前記フランジ（58）が前記筐体（12）と係合し前記開口部（34）を密封する光学要素（14）

を含む、光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 2）

前記筐体（12）と前記フランジ（58）の間に配置された密封部材（16、72）を

さらに含む、態様 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 3）

前記密封部材（16、72）がＯリングを含む、態様 1 又は 2 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 4）

前記本体（56）の少なくとも一部が前記開口部（34）を通して延在する、態様 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 5）

前記密封が蒸気密性密封である、態様 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 6）

前記内部容積（50）に受容され、前記光学要素（14）と前記光電池（54）の間に配置されるライト・シールド（64）をさらに含み、前記ライト・シールド（64）は前記光電池（54）に沿って位置あわせされた窓を画定する、態様 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 7）

前記フランジ（58）が前記筐体（12）と前記ライト・シールド（64）の間に位置づけられる、態様 6 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 8）

前記フランジ（58）と前記ライト・シールド（64）の間に配置される密封部材（52）をさらに含む、態様 6 又は 7 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 9）

前記筐体（12）に結合したヒートシンク（24）をさらに含む、態様 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の光起電集光器アセンブリ。

（態様 10）

前記本体（56）は屈折レンズを含む、態様 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 11）

前記本体（56）及び前記フランジ（58）はガラスのモノリシック体として形成される、態様 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 12）

前記光学要素（14）はさらに、前記本体（56）に結合した近位端と、前記光電池（54）に沿って位置合わせされた遠位端（62）を有するガイド（60）を含む、態様 1 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 13）

前記ガイドが前記光学要素（14）と前記光電池（54）の間に位置づけされたライト・シールド（64）の窓を通して延在する、態様 12 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 14）

前記筐体（12）が、少なくとも一つの締め具（48）によって第 2 部分（12B）に固定された第 1 部分（12A）を含み、前記開口部（34）が前記第 1 部分（12A）において画定される、態様 1 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 15）

前記第 1 部分（12A）と前記第 2 部分（12B）の間に配置され、前記第 1 部分（12A）と前記第 2 部分（12B）の間の蒸気密性密封を形成する密封部材（52）をさらに含む、態様 1 又は 14 に記載の光起電集光器アセンブリ（10）。

（態様 16）

光起電集光器アセンブリ（10）であって：

内部容積（50）を画定し、周縁部（32）を含む筐体であって、前記周縁部（32）が前記内部容積（50）への開口部（34）を画定する筐体と；

前記内部容積（50）に位置づけされる光電池（54）と；

光学活性された本体（５６）と前記本体（５６）から外向きに延びるフランジ（５８）を含む光学要素（１４）であって、前記フランジ（５８）は前記周縁部（３２）と密封係合して前記内部容積（５０）を囲む光学要素（１４）を含む光起電集光器アセンブリ（１０）。

（態様１７）

前記周縁部（３２）及び前記フランジ（５８）の間に配置された密封部材（１６）をさらに含む、態様１６に記載の光起電集光器アセンブリ（１０）。

（態様１８）

前記本体（５６）及び前記フランジ（５８）がガラスのモノリシック体として形成される、態様１６に記載の光起電集光器アセンブリ（１０）。

（態様１９）

光起電集光器アセンブリ（１０）であって：

内部容積（５０）を画定し、周縁部（３２）を含む筐体（１２）であって、前記周縁部（３２）が前記内部容積（５０）への開口部（３４）を画定する筐体（１２）と；

前記内部容積（５０）に位置づけされる光電池と；

光学活性された本体（５６）と前記本体（５６）から外向きに延びるフランジ（５８）を含む光学要素（１４）であって、前記本体（５６）の少なくとも一部が前記開口部（３４）を通して延在し、これにより前記フランジ（５８）が前記周縁部（３２）に沿って位置あわせされる光学要素（１４）と；

前記周縁部（３２）と前記フランジ（５８）の間に配置されて前記周縁部（３２）と前記フランジ（５８）の間の蒸気密性密封を画定する密封部材（１６）を含む光起電集光器アセンブリ（１０）。

（態様２０）

前記密封部材（１６）がＯリングを含む、態様１９に記載の光起電集光器アセンブリ（１０）。